

社会保険庁による派遣会社への年金記録実務の委託に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によつて提出する。

平成二十年二月十四日

参議院議長江田五月殿

小

池

晃



## 社会保険庁による派遣会社への年金記録実務の委託に関する質問主意書

いわゆる「消えた年金」問題に対し、国民の不安と行政への不信は高まつてゐる。福田康夫首相は「私の内閣で解決するよう、年金制度への信頼回復に向け全力を尽くしてまいります」（一月二十二日衆議院本会議）と述べたが、行政が真剣な姿勢でこの問題の解決に向けた取り組みをすすめることが求められている。

こうした中で、社会保険庁のオンラインシステムに未入力の古い厚生年金記録千四百三十万件などをコンピューターに入力し「名寄せ」を行うために、社会保険庁が昨年九月から派遣会社と契約して作業を行つていることが報道されている。

そこで、以下質問する。

- 一 契約した派遣会社名、およびその期間、のべ人員数をすべて明らかにされたい。
- 二 契約先に株式会社フルキャストが含まれていると報道されているが、事実か。フルキャストは労働者派遣法違反で業務改善命令を受けている。私が昨年四月十日の参議院厚生労働委員会で、法違反では正指導を受けているフルキャストのグループ企業に対し、厚生労働省が求職活動セミナーなどの業務委託を

行つてはいることの問題点を指摘した際に、当時の柳澤伯夫厚生労働大臣は、「片方で改善命令を出して処分しているという中で片方で仕事を手伝つてもらつてはいるという形が本当に適当かどうか再検討をしなければならない」と答弁した。フルキヤストはその後、労働者派遣法が禁止している港湾運送業務への労働者派遣を行つたとして、八月には厚生労働省から一ヶ月の業務停止命令を受けている。

この答弁と経過にてらしても、フルキヤストに年金記録の転記作業を委託したことには問題があると考えるが、政府の見解を示されたい。

三 報道ではフルキヤストからは外国籍の社員が派遣されたとされている。フルキヤストからの派遣社員の総数と、そのうち外国籍の社員は何名か明らかにされたい。

四 フルキヤストは、社会保険業務センターからの入札条件は「国籍問わず、日本語の読み書きができ、漢字圈の方。外国籍の方は日本語検定2級以上」と説明していると聞くが、これは事実か。

五 報道では「田中昭」という名前を「田」「中昭」と書き写すなど姓と名の区分がつかないミスが多発していたとされているが、事実か。事実だとすれば、氏名の区別がつかないなど、適性を欠く労働者が派遣されていたことについて、適切なものであつたと考えるか。

六 報道されているような転記ミスはどういう規模で発生したのか。その件数や誤りの特徴について明らかにされたい。

七 転記ミスを放置することは許されないと考えるが、是正はどうはかられたのか、明らかにされたい。

八 今後の年金記録修正作業において同様の問題が生じないよう万全の対策が求められる。

1 年金記録修正に当たっては、迅速で正確な実務が求められる。今回の教訓をどう生かすのか。今後も派遣会社への委託を行う予定があるか否か。

2 委託せざるを得ない場合、どのような種類の業務に関し派遣会社への委託を行う予定か。

3 派遣会社の選定に当たっては、労働関係法令に対する違反状況を考慮するのか否か。

4 派遣される社員の能力や適性についての基準の見直しなどの対策をとるべきではないか。

右質問する。

